

公益財団法人水産無脊椎動物研究所

2022年度 個別研究助成

応募申請書

公益財団法人 水産無脊椎動物研究所 代表理事 池田 友之 殿

下記のとおり貴財団の個別研究助成募集に応募します。

年 月 日

| | | | |
|------------|---|--------------|--|
| ふりがな 氏名 | | 職名 もしくは学年 | |
| 所属 | | 電話 | |
| 所在地 | 〒 | メール | |
| 自宅住所 | 〒 | 携帯電話 | |

(郵便物希望送り先: 自宅 ・ 所属先)

| | | |
|------------------|---------|--|
| 学生の方は ご記入ください | 指導教員 氏名 | |
| | 所属機関・職名 | |

共同研究者 [名]

| | | | | |
|---|------------|--|----|--|
| 1 | ふりがな 氏名 | | 職名 | |
| | 所属機関 | | | |
| 2 | ふりがな 氏名 | | 職名 | |
| | 所属機関 | | | |
| 3 | ふりがな 氏名 | | 職名 | |
| | 所属機関 | | | |
| 4 | ふりがな 氏名 | | 職名 | |
| | 所属機関 | | | |

| | |
|------|---|
| 研究課題 | |
| 申請金額 | 円 |

詳細は以下の通りです。

1. 研究目的

2. 研究内容

3. 研究計画

4. これまでの研究経過

5. 国内外の関連研究

6. 他機関からの助成等の有無

■過去に本財団の助成を受けたことが(ある[育成・個別 年度]・ない)

7. 本助成を希望する動機(理由など)

助成金使用計画

千円単位

| 科 目 | 内 容 | 金 額 | 備 考 |
|-----|-----|-----|-----|
| | | | |
| 合 計 | | | |

科目は旅費・備品・消耗品・その他経費等に分けて、内容は具体的に記載して下さい。

申請者経歴書

申請書提出日現在

| | | | |
|--------------------|--|---------------|-----------|
| 申請者氏名 | | | 西暦 年 月 日生 |
| 最終学歴 | | 年 卒 業 課程終了 | |
| 学 位 | | | |
| 職歴・研究 歴 | | | |
| 主な業績 (5 編まで) | | | |
| その他 (受賞歴な ど) | | | |

共同研究者経歴書

申請書提出日現在

| | |
|-------------|--|
| 共同研究者 氏名 | |
| 職歴・研究歴など | |
| 業績など その他 | |

| | |
|-------------|--|
| 共同研究者 氏名 | |
| 職歴・研究歴など | |
| 業績など その他 | |

個別研究助成申請書

記載要領

I 注意事項

- 1) 記入事項は要領よく取りまとめて出来るだけ所定の欄内に記入して下さい。所定の枠の大幅な変更はご遠慮下さい（文字サイズ、行間等で調整のこと）。
- 2) 研究期間と予算を考慮して申請してください。過大な目的や計画にする必要はありません。
- 3) 応募締め切り：**2022年1月7日（金）[24:00 必着]**
- 4) PDF ファイルに変換し、メール添付（jyosei@rimi.or.jp）でお送り下さい。

II 項目別留意事項

① 応募申請書

- ・共同研究の場合には、代表者の方を申請者として下さい。
- ・共同研究者が5人以上の場合は、別紙に同様の書式で記載して下さい。
- ・研究課題は、研究の内容を具体的に記入して下さい。

② 各項目について

- 1) 研究目的：研究の背景および狙い、研究期間における到達目標、その研究による波及効果などを具体的に記入すること
- 2) 研究内容：上記の目的を達成するための研究の内容を具体的に書くこと。
- 3) 研究計画：研究の内容に沿った具体的な実施計画を、助成金使用計画との関連が分かるように記入すること。
研究期間内で実施可能な内容を記載すること。

【新型コロナウイルス感染症の影響について】

引き続き影響を受けることが予想されます。考慮した計画を立て、フィールド調査等が実施できなかった場合の代替案がある場合は合わせて記入してください。

（枠内に収まらない場合は代替案を別紙にて記載していただくことも可能です）

- 4) 現在までの研究とその成果：自分のこれまでの研究の経緯、得られた成果、
発表論文などを書くこと。

* 採捕に係る許可や ABS に関する手続きの状況等、必要があれば記入すること。

- 5) 国内外の関連研究：申請課題に関連する国内外の研究の現状、到達点などを記載のこと。

6) 他財団等の助成の有無：

過去2年以内に、科学研究費補助金や他財団の助成などを受けた場合、その団体等の名称、課題名、金額を記入のこと（共同研究も含む）。

現在申請中の助成等がある場合は、その名称と課題名を記載すること。

* 他機関からも研究内容が類似した助成が採択された場合は、必ずご相談ください。目的や実施内容が異なる場合、並行して進めることは可能です。調査等で複数の資金を合わせて利用する場合は、内容をお知らせしていただきます。

7) 本助成を希望する動機：

この研究助成に応募する動機について、ご自身の置かれている研究状況や資金状況など、理由やきっかけになった事柄があればご自由にお書きください。

③ 助成金使用計画

- ・ 申請金額は70万円を上限とする。
- ・ 金額欄は千円単位とし、千円未満は切捨てること。
- ・ 申請金額の内訳を具体的に書くこと。
- ・ 旅費については、行先までの概算を記載すること
- ・ 備品（5万円以上の実験機器等は備品に含めること）については、予定しているものを全て記載すること。

* 原則として汎用性の高い機器類の購入は認めておりません。

また、研究課題に直接必要ではないもの、研究室の環境を整備するための備品などには使用できません（下表を参照）。

採択決定後の変更は承認が必要です。

| 助成対象とならないもの（例） |
|--------------------------------|
| ・ 出張にともなう日当や食費 |
| ・ 汎用性の高い電子機器（パソコン、タブレット、カメラなど） |
| ・ ダイビング器材 |
| ・ ダイビングライセンスや免許などの取得費用 |
| ・ 学会の年会費 |
| ・ 保険やメンテナンス費用 |
| ・ 電気代等の光熱費 |

④ 申請者および共同研究者経歴書

申請者の経歴等を記載して下さい。共同研究者の経歴については、関連する研究の業績や受賞歴などを簡潔にお書きください。必要があれば、様式をコピーしてお使いください。

以上